昭和55年創立

創立43周年

令和5年度 1年3学級 2年4学級 3年3学級 オレンジ学級5学級

2年125名 3年123名 計360名 校長 船津 聡哉 他教職員41名

学校運営協議会会長 井手 哲

PTA会長 北川 修一

〒838-0138 小郡市寺福童668番地 TEL:72-1103 FAX:73-5847



【校訓】

自主: 自ら考え、正しく判断し、進んで行動する生徒

創造:たくましさと個性を備えた創造的な生徒

誠実:素直で思いやりのある心の豊かな生徒



花いっぱい運動(花植会)

【保護者・地域から信頼される学校づくり】

連携して子どもを育てる

環境づくり

ついた生徒の育成

立った取組の推進

生活習慣の確立〕

◇家庭・地域への発信・啓発、

学校運営協議会の充実

◇〈凡事徹底〉基本的生活習慣が身に

◇「共学協働」「地域貢献」の視点に

○「時を守り 場を整え 礼を尽くす」「当た

○小中連携の強化(小中合同研修の充実)

○保護者・地域住民等からの理解と参画を

○学校運営協議会(CS)の充実と組織的・

り前のことが当たり前にできる」生徒の育成

「家庭との連携による〈凡事徹底〉基本的

学校教育目標

夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

『自分で考えて、判断し、責任をもって行動できる生徒』〈考動〉〈協働〉

- 本年度の重点目標 生徒エージェンシーの獲得〉
- ・学び続ける力の獲得
- ・自分ごと化して、新たな課題に対応できる力の獲得
- 協働的に課題を解決できる力の獲得

【豊かな心と健やかな体の育成】 自分や他者を大切にする 心豊かな集団づくり

丁寧な生徒支援と生徒理解

◇部落差別の現実に深く学び、

心に響く人権学習の創造

効果ある集団づくりの実践

○差別やいじめのない集団づくり

した教育相談体制の機能化

○啓発的・実践的なキャリア教育

○不登校の予防と解消、「いじめ防止基本

○SC、SSWやSS、子育て支援課等と連携

○科学的認識を深める職員研修の充実、

心に響く人権・部落問題学習の創造

◇不登校の予防と解消、

◇教室環境づくり、

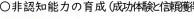
方針」に則った取組

○特別支援教育の充実

【確かな学力の向上】

見取りを重視し、学び続ける力を 高める授業づくり

- ◇課題意識の重視と学びの意義・価値 の実感
- ◇書く活動の重視、ICTの効果的活用、 非認知能力の育成
- ◇低位層個々の生徒の「伸び」や「定着 状況」の重視
- ○基礎基本の定着と人権・同和教育の視点 に立った「よくわかる 授業づくり」 〈誰ひとり取り残さない学力保障・進路保障〉
- ○自ら学び続ける力を高める授業づくり 「めあて」「対話」「振り返り」の重視
- ○『小郡中仲間とつながり、共に育つため の学習規律6か条』の意識化
- ○『9年間の家庭学習の手引』の活用による 家庭学習の習慣化
- ○非認知能力の育成(成功体験と信頼獲得)





確かな学力の向上 のための授業研究



○生徒による「共学協働」「地域貢献」 ○「働き方改革」の推進

得られる開かれた学校づくり

継続的な教育活動の改善



地区懇談会

親からの挑戦



赤ちゃん ふれあい体験



職場体験学習

中学校英語スピーチ 交流大会にチャレンジ

【家庭の役割】 「生活力」の向上 をめざした家庭力 〈小郡中PTA〉

【学校の役割】 「生徒エージェンシー」獲得 をめざした学校力 〈小郡中学校運営協議会〉

【地域の役割】 「社会力」の向上 をめざした地域力 《区長会、「まちづくり」協議会・委員会》

三者(学校・家庭・地域)が一体となって子どもを育てる学校経営の推進